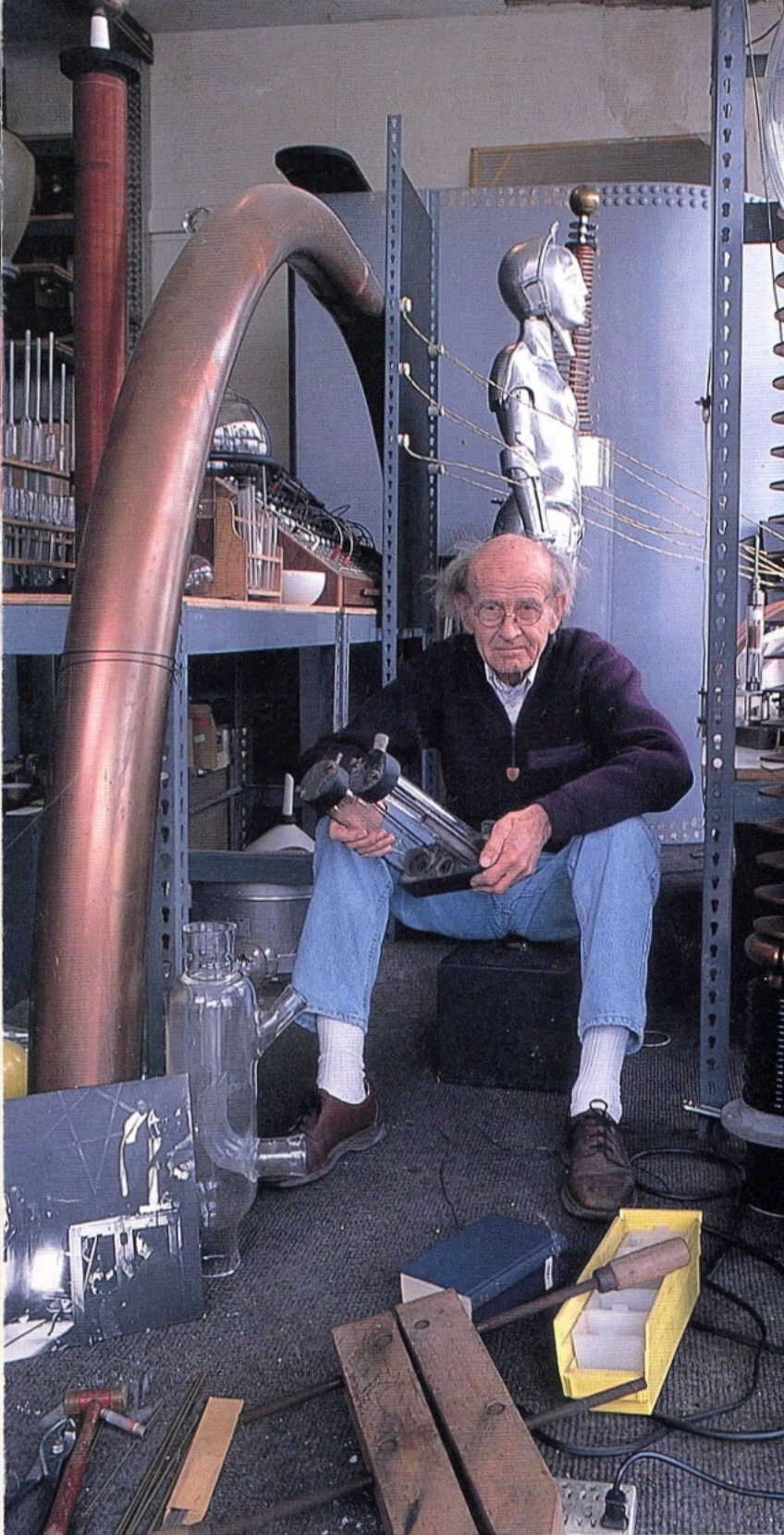


インダストリアル・ジャンク

サンタモニカのメインStに、
SF映画の実験室があった!!

サンタモニカのメインストリートにある彼のショールーム「JADIS」は、正体不明の謎の店。ドアにはいつも「映画関係者ONLY」の貼紙あり。スワップミートやフリーマーケットで手に入れたガラクター(主にお役御免となった工業マシンのパーツなど)を入手しては、それらを組み合わせ摩可不思議な機械系をクリエイトする。そして作品はSF映画などの大道具としてレンタルされる。店中に所狭しと並べられた作品たちは、いかにもマッドサイエンティストの狂気に満ちた実験室へ置かれるにふさわしいシロモノ。店中央にディスプレイされた1950年代の放電装置は、もともと医療用機械。スイッチを入れると「ブーン」となりだし、鉄の棒で触れると「パチパチッ」という大音響とともに青白い稲妻のような光を発する。こんなハチャメチャな作品を造り出す天才の過激な芸術家は「目に写る全てのことは虚構さ、特に映画の世界ではね」とつぶくのだった。



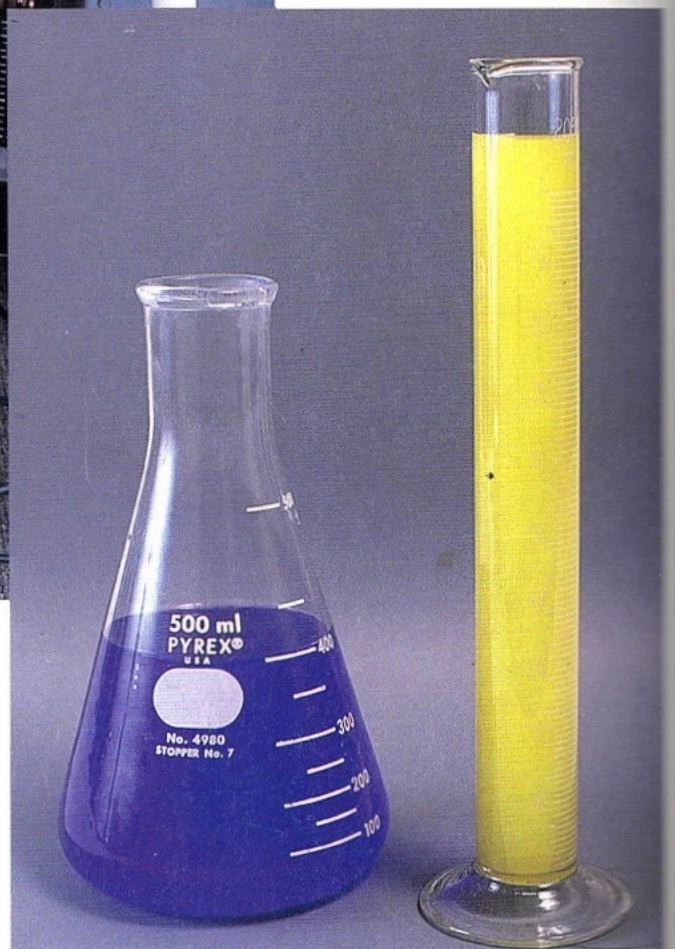
GS! ¥700

C-117 ▶フラスコ

GS! ¥700

C-118 ▶メジャー

彼のコレクションのカテゴリーは、カメラ、電話、マイク類、アールデコのパイプ、電圧器、メーターとキリが無いが、何と言っても科学実験器具がベストチョイス!!



SWAP MEET in LA